学校番号	３１８

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「最新政治・経済」　（実教出版）						
副教材等	新課程　４ステージ演習ノート　政治・経済　（数研出版） 2026 最新図説　政経（浜島書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

政治経済を学ぶ意義は、社会の成り立ちや仕組みを理解し、生きていく上で大切なことを学ぶことにあります。

また、社会で起きている様々な問題は、簡単に解決策が見つからないこと、答えが一つではないことがたくさんあります。そのような問題に対し、主権者として、自分の頭で考えて自分なりの答えを見つける力をつけましょう。

２　学習の到達目標

１　社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに、諸資料から、社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけさせる。

２　国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して、現実社会に見られる複雑な課題を把握し、説明するとともに、身につけた判断基準を根拠に構想する力や、構想したことの妥当性や効果、実現可能性などを指標にして議論し公正に判断して、合意形成や社会参画に向かう力を養わせる。

３　よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に、より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深めさせる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・政治・経済の基礎理論に関する学び方を理解し、その知識を身につける。	・現代社会に存在するさまざまな課題から特に重要と思われるものを自ら見いだし、公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。 ・政治・経済の基本的問題に関する様々な諸資料を新聞、雑誌、インターネット等を通して収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	・政治・経済の基本的問題と人間に関わる事柄に対する関心を高め、意欲的に課題を追求している。 ・現代社会における諸問題に関して自ら学ぼうとする姿勢を身につける。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	現代日本の政治	第1編 第1章 現代国家と民主政治 1、 民主政治と法 2、 民主政治の基本原理 3、 民主政治のしくみと課題 4、 世界のおもな政治制度 第2章 日本国憲法と基本的人権 1、 日本国憲法の成立 2、 日本国憲法の基本原理 3、 自由に生きる権利 4、 平等に生きる権利 5、 社会権と参政権・請求権 6、 新しい人権 7、 人権の広がりと公共の福祉 8、 平和主義と自衛隊 9、 日米安全保障体制の変化 10、21 世紀の平和主義	a:日本国憲法の基本原則について理解し、その知識を身につけている。 b:近代国家の形成過程を文章や図表などで適切に表現している。 日本の安全保障や米軍基地問題に関する諸資料を収集し、安保問題等の課題を分析している。 c:近代政治や人権保障の歩み、さらに現代の民主政治に対する関心が高まっている。	小テスト 授業プリント 演習ノート 定期考査	授業プリント 演習ノート 定期考査	レポート 演習ノート
		第3章 日本の政治制度と政治参加 1、 政治機構と国会 2、 内閣と行政機能の拡大 3、 公正な裁判の保障 4、 地方自治と住民福祉 5、 政党政治 6、 選挙制度 7、 世論と政治参加	a:日本の行政システムや統治機構、選挙制度について、基本的な知識を身につけている。 b:日本の統治機構が抱える問題点について、問題点をみつけ表現することができる。 c:政治制度や選挙制度について積極的な学びの姿勢を持っている。	小テスト 授業プリント 演習ノート 定期考査	授業プリント 演習ノート 定期考査	レポート 演習ノート

二学期	現代日本の経済	第2編　第1章 現代の経済社会 1、 経済活動の意義 2、 経済社会の変容 3、 経済主体と市場の働き 4、 企業の役割 5、 国民所得 6、 経済成長と国民の福祉 7、 金融の役割 8、 日本銀行の役割 9、 財政の役割と租税 10、日本の財政の課題 第2章 1、日本経済の成長と課題 2、中小企業と農業 3、消費者問題 4、公害防止と環境保全 5、労働問題と労働者の権利 6、こんにちの労働問題 7、社会保障の役割と課題	a:財政や金融の仕組みを代表とする経済の基本理論を理解している。インフレ・デフレを代表とする物価や経済の基本理論を理解している。 b:コンプライアンスなどの企業の社会的責任について公正に判断している。 GDP などの経済指標をメディアから収集し、日本と外国との違いを比較・検討している。 クーリング・オフをはじめとする消費者問題の在り方について公正に判断している。 高度情報社会の果たす役割について学習に役立つ情報を主体的に選択して活用している。 c:市場経済の機能と限界について意欲的に追究している。 中小企業の地位と役割について意欲的に追究している。	小テスト 授業プリント 演習ノート 定期考査	授業プリント 演習ノート 定期考査	レポート 演習ノート
	現代日本における諸課題の探求	第3編 現代日本における諸課題の探求 1、 持続可能な地域社会のあり方を考える 2、 地域における防災を考える 3、 財政健全化を考える 4、 企業を考える 5、 持続可能な農業を考える 6、 ワークライフバランスの実現を考える 7、 持続可能な福祉社会の実現を考える	a:持続可能な社会のあり方について、基本的な知識を身につけている。 b:現代の日本社会が抱える問題を解決するために、持続可能な社会のあり方を考え、諸課題について表現することができる。 c:現代の日本社会が抱える諸課題について、意欲的に追及している。	小テスト 授業プリント 演習ノート 定期考査	授業プリント 演習ノート 定期考査	レポート 演習ノート

三学期	現代の国際政治・国際経済	第1編 国際政治の動向と課題 1、 国際社会と国際法 2、 国際社会の変化 3、 国際連合と国際協力 4、 こんにちの国際経済 5、 人種･民族問題 6、 軍拡競争から軍縮へ 7、 日本の外交と国際社会での役割 第2編 国際経済理論 1、貿易と国際収支 2、外国為替市場のしくみ 3、第二次世界大戦後の国際経済 4、国際経済の動向 5、新興国の台頭 6、経済のグローバル化とICTでわかる世界経済 7、発展途上国の課題と展望 8、地球環境問題、資源エネルギー問題 9、経済協力と日本の役割	a:冷戦終結後の国際経済や国際紛争・難民問題に関する知識を理解し、身につけている。 国際経済の基本的な仕組みやグローバル化が世界に与える影響に関する知識を身につけている。 b:国連などの国際的な機構･組織の果たす役割について学習に役立つ情報を主体的に選択して活用している。 地球環境問題に関する諸資料を収集し、資源・エネルギー問題等の課題を分析している。 c:国連などの国際機関が果たす役割とその課題について意欲的に追究している。	小テスト 授業プリント 演習ノート 定期考査	授業プリント 演習ノート 定期考査	レポート 演習ノート
	国際社会における諸課題の探求	第3編 SDGsの実現に向けて 1、 難民問題を考える 2、 外国人労働者との共生を考える 3、 自動運転技術を考える 4、 地球環境問題、資源エネルギー問題を考える 5、 国際経済格差の是正と国際協力を考える 6、 持続可能な平和のあり方を考える	a:難民問題や持続可能な平和的な社会について基本的な知識を身につけている。 b:持続可能な社会のあり方について、諸資料を収集し、分析をしている。 c:SDGsに関して身近な社会問題として、課題を考え意欲的に追及している。	小テスト 授業プリント 演習ノート 定期考査	授業プリント 演習ノート 定期考査	レポート 演習ノート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度